

6月15日からの学校生活における

新型コロナウイルス対策

北緑丘スタンダード

No.1

世界が新型コロナウイルスの脅威にさらされ、2月末から突然の臨時休校とそれに続く緊急事態宣言により学校を始め、私たちの生活は以前とは大きく様変わりすることを求められました。今月になってようやく通常授業へと進みましたが今もコロナウイルスは全滅したわけではなく、このような状況下での学校生活の再開には、そのリスクに対する対応と対策への意識こそが重要であると考えます。

そこで、6月15日からの学校の通常再開に向けて、本校での取り組みを改めてお伝えし、ご協力いただくことでコロナウイルスに対する備えを最大限に行っていきたいと願い、改めてご協力をお願いしたいと思います。

私たちの知る「普通の生活」を再び送ることが出来るのか？この3か月の自粛やStay homeの努力が無駄にならぬよう、今の取り組みがあると考えています。

① 健康調査表の取り組み

朝、登校するまでに各家庭で行っておいてほしいこと

「朝の検温」「ハンカチまたはタオルの準備」「健康調査表の書き込み」

健康調査表	年	組	番						
	6/15	6/16	6/17	6/18	6/19				
体温	°C	°C	°C	°C	°C				
体調	良・悪	良・悪	良・悪	良・悪	良・悪				
咳	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有				

15日より、厚手の紙に印刷した左のようなカードサイズの各週ごとの健康調査表に変更します。

・チェックにかかる時間を短くするために変更しました。

ハサミで週ごとにカードサイズに切って頂き、カードは穴をあけてひもを通したり、お家に余っているカードケースなどあればそれに入れて、ランドセルや首

などに掛けるとか、無くさないように手に持たせるなどして登校させてください。

(手に持つ場合は万が一転倒などした際に手をつけるようにご注意ください。)

下足室の中で教職員が健康調査のチェックをします。この健康調査表には学年、クラス、番号は書きますが、名前の記入は不要です。万が一、校外で紛失したときに子どもを特定できなくするためです。あと、押印も不要です。

もし高熱や風邪の症状などがある場合は無理せず、欠席してしっかりと体を休めてください。

その際、学校へ欠席連絡を入れてください。

本校の保健だよりにもありますが、ご家族の中に高熱が続くなどの疑わしい症状の方がいらっしゃる場合も、念のためお休みされてもよいかと思えます。

② 登校時の持ち物 【ハンカチ・タオルは自分のもので衛生管理】

ハンカチまたはタオル、ティッシュ、マスク等

☆ 特にハンカチ、タオルはないと絶対に困ります。学校生活の中で手を洗う回数が増えること、暑くなるので汗拭きも増えます。また、感染防止の観点からもハンカチやタオルの貸し借りは厳禁です。

③ 登校後に行うこと 【手洗いは感染対策で基本かつ重要な習慣】

下足室に入るところで①の健康調査表をチェックする先生に見てもらいましょう。

↓

手洗いの徹底（登校後・給食前後・トイレ後・清掃後・共用用具使用后）

登校後に外からウイルスを持ち込まない。手洗いをこまめにするためのハンカチとタオルの持参。

○ 自分のため、周りの人のため、こまめな手洗い。感染予防のための第一歩

☆ **ウイルス対策の除菌、その最も基本といえるのが手洗いです。**

共用用具使用後の手洗いというのはみんなで使う道具を使ったあとの手洗いです。例えば図工・音楽・家庭科・体育・理科などの学習で使う道具などを使った後に児童は手洗いを行い除菌をします。手洗いはウイルス対策のための基本であり、重要な習慣です。

↓

換気の徹底（3密の一つ、密閉空間を作らないために）

☆ 教室も換気、廊下も換気 空気が流れがポイント。窓を開けて空気を入れ替えましょう。

授業中は基本的には窓を開放しています。窓を閉めた時には一度、換気タイムを作ります。5分～10分程度の換気を行います。

④ 給食時の確認 【安全な食育をめざして】

感染予防の徹底（手洗いに加えて、飛沫感染の防止を行う）

配膳などの作業は当番のみで行い、多数の人間が食器に触れないようにする。

学校生活において気をつけねばならない時間の一つだと考えます。それは楽しい時間で気持ちも緩むし、食べるために口を開けるからです。ウイルスを口から入れないために手洗いもしっかり行いますが、そのほかにも対策をしっかりと考えたいと思います。

これまでの分散登校では教職員が配膳などの作業を行ってきました。しかし15日からは全員が一斉に登校してきますから、同じようにはいきません。そこで出来る限りの対策として以下のことを守って行っていきたいと思います。

- ① 食前の手洗いはしっかりと行う。マスクは着用したまま。
- ② 当番の人は喋らないで配膳を行う。
- ③ 机は正面を向いたまま静かに食事を行う。
- ④ 当番の人は最少人数。1週間は同じ人たちで、体調に不安があればリザーブの人に変わってもらう。配膳で入れにくいものは教職員で行う。
- ⑤ 当番以外の方は自席でマスクをつけたまま静かに待つ。
- ⑥ 配膳されたものが多くても減らすことはしません。残してもらい、最後に片付ける。
- ⑦ おかわりは先生たちで行う。
- ⑧ 片付けは各自で。人のものに重ねたりして人に頼まない。

⑤ 休み時間の過ごし方【できること、できないこと】

15日以降は15分休憩と昼休みの時間の過ごし方について

- ① 廊下や教室にて・・・大勢の人が集まって交流することは望ましくなく、出来るだけ分散を心がけます。
窓を開けて換気は必ず行う。
- ② 図書館の利用・・・ 別途、図書館の新しいルールについて説明します。
- ③ グラウンドの利用・・・グラウンドでのドッジボールなどは行ってもかまいません。ただし大人数が密集するような状況は避けるように指導します。

休み時間が終わり、教室に入る前には必ず石鹸と流水で手洗いを行う。

⑥ 一日の時程を変更しています。【清掃は少人数でも一人ひとりが丁寧に】

6月15日から30日までは、時程を少し変えています。

主な変更点は、午前の20分休憩は15分、終わりの会の後に数人が残って教室の**清掃活動を行うなどです。**

清掃活動は主に教室内と廊下の掃き掃除です。終了後には手洗いを徹底させます。

少ない人数で行いますが五分程度の短いものです。

ご家庭でのご理解とご協力お願いいたします。

6月15日には大阪府の感染レベルはレベル1になるとの事を聞いています。

このまま努力を続け、ウイルスを乗り越えて新しい日常を取り戻し、子どもたちが

安心して学べる環境にしていくことをこれからもめざしていきます。